



12月学年団だより

香川県立高松北中学校2年団

2025.12.1

八栗山の紅葉が一段と美しくなってきました。校庭の木々も、鮮やかな赤や黄色に変わってきました。気がつけばもう12月、師走です。一年という時間の流れの速さを痛感します。皆様はやり残したことなどございませんでしょうか。私は2025年に立てた目標のほとんどが達成できていない状態です。今年の最初に立てた目標は達成できたのか、子どもたちに聞いてみました。「ばっちり!」という生徒、「う〜ん。立てた目標が高かったのかな。」とか、「自分が頑張らんかったけん。後悔が残っている。」とか、様々な言葉がありました。私も日々の忙しさに流されて、「まあええわ」「後でやろう」と思って、未だにそのままです。考えてみると、目標を達成するには、常に自分の目標（「〜になりたい」）を意識し、目標達成に向けて行動し（「じゃ〇〇するために、今は□□しよう」）、その結果を振り返ってみるというサイクルを、日常的に繰り返し、継続していくことが必要です。

大谷翔平選手の「マンダラチャート」は有名です。彼は自分の夢を具体化し、日々の努力を習慣化していきました。大きな目標を中心に据え、そのために必要な要素を8つ挙げ、その8つの要素それぞれにまた必要な要素を挙げているのです。彼の中心の目標は、「8球団からのドラフト1位指名」でした。そして、他の8つの要素は「体づくり」「コントロール」「キレ」「スピード160km/h」「変化球」「メンタル」「人間性」「運」とし、これらにも必要な要素を8つずつ挙げているのです。例えば「メンタル」の要素をみると、「はっきりとした目標・目的をもつ」「一喜一憂しない」「頭は冷静に、心は熱く」「ピンチに強い」「雰囲気流されない」「波をつくらない」「勝利への執念」「仲間を思いやる心」となっています。「運」のところを見ると、「あいさつ」「道具を大切に扱う」「審判さんへの態度」「プラス思考」「応援される人間になる」「本を読む」「部屋そうじ」「ゴミ拾い」を挙げています。このように、「仲間を思いやる心」や「ゴミ拾い」も、「8球団からのドラフト1位指名」につながっているのです。彼は、高校2年生の17歳の時にこれを書いています。このことにとっても感銘を受けました。自分の夢を夢で終わらせるのではなく、実現するために実行していくべきことを細かく設定し、それを常に意識しながら実行するように、努力をしてもらいたいと思っています。

1 高尺(コチョク)中学校来校

12月22(月)、23日(火)に韓国からの中学生30名と教員や関係者5名、計35名の方々が来校されます。22日午後は、体育館で交流の時間を持ちます。まず、北中生がおもてなしをし、その後は、高尺中の生徒によるおもてなしの時間になります。ボーリングやバッティング、ストラックアウト、もぐらたたきといった体を動かすコーナーだけでなく、金魚すくいやインスタポットも用意する計画です。23日は、英語の授業で、一緒にコミュニケーション活動を行います。その様子については、1月の団だよりに掲載します。

2 個人懇談会

12月17日(水)〜19日(金)の午後に、個人懇談会があります。中学校生活も半分が過ぎ、少しずつ中学校卒業後の進路について考える時期がやってきました。各教科の学習状況はもちろんのこと、学校生活や部活動、家庭生活等についての話もしながら、短時間ですが、有意義な時間になればと思います。

3 冬季休業中の補充教室・特別宿題点検

12月25(木)、26日(金)に数学、英語、理科の補充教室を計画しています。冬休みの宿題テキストを使いながら、2学期の復習をします。分からないところを一緒に解き、基本的な学習内容の定着を目的としています。補充教室については、個人懇談会のときに、担任からお声をかけさせていただきますが、希望者も募りたいと思います。希望する人は、懇談時に申し出てください。また、1月6日(火)に冬休みの宿題点検もしたいと思っています。これについても、担任からお声をかけさせていただきます。希望する人は、懇談時に担任にお申し出ください。